

ああ、はずかしい私の失敗談

中岡 駿介

先週12月2～3日で行われた氷雪入門山行、私は冬の山での活動が初めてでした。

着ていくウェアから履く靴まで右も左も分からない状況。

旧人の方々に情報を頂き時間も予算も無い中ショップを右往左往。

やっとの思いで最低限の装備を揃えいざ当日、しかしスノーシューは外れ登山靴が小さく指は凍傷にしまいにはフリースをズボンに入れ忘れ吹雪の中背中丸出しという中々苦い山行となった。

やはり時間の少ない中装備集めにヤッケになりそのひとつひとつの適切な使い方が分からないという盲点だらけとなってしまった。

結果的に旧人の方々や周りの方のサポートのおかげで何とか一泊二日乗り切ることができたが山では基本自分の身は自分で守らなければならない。

やはり無知というのは恐ろしく何より自分が無知であることを認識しておらず何とかやるだろうと甘い思いでいた自分自身が恥ずかしく穴が有ったら入りたい。

今回の失敗を糧にさらなる飛躍をしていけたらとつねずね思う。